

**講義目標** 政治過程の理論的・実証的理解, 及び社会科学的視点の習得

**講義ノート** 授業の進捗状況に応じて, 該当する『講義ノート』を, 青学ポータル (Course Power) もしくは担当教員サイト (<http://www.politicalscience.jp/matsuda/index4.html>) からダウンロード・印刷して, 授業に持参してください

**補助教材** 松田憲忠・岡田浩編 (2018) 『よくわかる政治過程論』, ミネルヴァ書房  
 岡田浩・松田憲忠編 (2009) 『現代日本の政治—政治過程の理論と実際』, ミネルヴァ書房

**参考書等**

縣公一郎・藤井浩司編 (2007) 『コレク政策研究』, 成文堂	岩崎正洋編 (2012) 『政策過程の理論分析』, 三和書籍
足立幸男 (1984) 『議論の論理—民主主義と議論』, 木鐸社	片岡寛光 (1990) 『国民と行政』, 早稲田大学出版部
足立幸男 (1994) 『公共政策学入門』, 有斐閣	加茂利男他 (2007) 『現代政治学 (第 3 版)』, 有斐閣
安藤清志他 (1995) 『社会心理学』, 岩波書店	久米郁男他 (2003) 『政治学』, 有斐閣
池田謙一編 (2001) 『政治行動の社会心理学』, 北大路書房	小西秀樹 (2009) 『公共選択の経済分析』, 東京大学出版会
伊藤光利他 (2000) 『政治過程論』, 有斐閣	白鳥令編 (1990) 『政策決定の理論』, 東海大学出版会
井堀利宏・土居丈朗 (1998) 『日本政治の経済分析』, 木鐸社	中道寿一編 (2011) 『政策研究—学びのガイダンス』, 福村出版
岩崎正洋編 (2013) 『選挙と民主主義』, 吉田書店	宮川公男 (2002) 『政策科学入門 (第 2 版)』, 東洋経済新報社

**成績評価** 定期試験(「政治過程論 A」:前期末/「政治過程論 B」:後期末)の評価のみに基づきます(詳細は後日説明いたします)

**ご相談等**  
 [Office]: 15 号館 G707 研究室  
 [E-mail]: nm\_classes@hotmail.com  
 [Office Hours.]: 月曜日 14:00-15:00, By Appointment

※飽くまで補助的なもので, 講義は必ずしもこれらの文献に忠実に従うものではありません  
 ※その他の参考書については, 講義ノートをご覧ください(遠慮なく質問ください)

**講義概要**

学期	トピック/キーワード	参考文献
前期 (A)	0. イントロダクション 規範的研究, 実証的研究, システム論的解釈	松田・岡田(序,終章), 岡田・松田(序章(第 1 節)), 伊藤他(第 1 章(2-5 頁)), 加茂他(序章)
	1. 投票行動 社会学モデル, ミシガンモデル, 争点投票, 業績評価モデル, 業績投票, 個人投票, 候補者イメージ	松田・岡田(第 V 章), 岡田・松田(第 1 章), 伊藤他(第 5 章), 小西(第 2-3,5,7 章)
	2. 投票参加 合理的選択論, 投票参加のパラドックス, 長期的効用, 消費的効用, アナウンスメント効果, バンドワゴン効果, アンダードッグ効果, 良い棄権と悪い棄権	岡田・松田(第 1 章), 伊藤他(第 6 章(149-156 頁)), 縣・藤井(第 4 章), 井堀・土居(第 2 章), 岩崎(2013:第 4 章)
	3. 世論とメディア 世論の多義性, 議題設定機能, 沈黙の螺旋理論, フレーミング効果, プライミング効果, 涵養効果	松田・岡田(第 VI,XIV 章), 久米他(第 21 章), 池田(第 9-10 章), 安藤(第 9 章), 岡田・松田(第 8 章)
	4. 政党 利益表出機能, 利益集約機能, 幹部政党, 大衆政党, 間接政党, ネットワーク型政党, 日本の政党, 政党制の変化	松田・岡田(第 I-III 章), 岡田・松田(第 1,3,6-7 章), 加茂他(第 4-6 章), 宮川(第 5 章), 伊藤他(第 7-10 章), 岩崎(2013:第 8 章), 片岡(第 1,3 章)
	5. 利益集団 機能的分類, 組織化の問題, コーポラティズム, 労働なきコーポラティズム	
	6. 官僚 政治行政二分論, 行政国家, ガバナンス, 協働, プリンシパル・エージェント, エージェンシー・スラック, 予算最大化, 人員規模最大化	
後期 (B)	7. 政策決定のモデル 政策分析と政策決定, モデル, 合理性モデル, インクリメンタリズム, 官僚政治モデル, 認知・サイバネティック・モデル, 段階モデル, 政策の窓モデル, 利益集団モデル, エリート・モデル, 鉄の三角形, 族議員, 政調会, 権力の二元構造, ログローリング, イシュー・ネットワーク, システム論モデル	松田・岡田(第 VII,XI-XII 章), 岩崎(2012:特に第 2,12 章), 縣・藤井(第 1,4,7,9 章), 宮川(第 6-8 章), 白鳥(第 2-4 章), 伊藤他(第 2 章)
	8. 政策決定における代表性と効率性 国会無能論, ヴィスコシティ, 国対政治, 代表性と効率性とのトレードオフ	松田・岡田(第 VIII,XIV 章), 岡田・松田(第 2 章)
	9. 公共システムと市場システム 市場の失敗, 情報の非対称性, 外部性, 公共財, 私的財, パレート最適, 多元的価値	松田・岡田(第 XIII 章), 宮川(第 4 章)
	10. 公益と政策 公益, 諸価値のあいだのトレードオフ, 価値体系の多様性, 公益のヴェール, アローの一般不可能性定理, ツールミン・モデル(議論の技法)	松田・岡田(第 XVI 章), 岡田・松田(終章), 足立(1994:第 1 章), 中道(第 9 章), 足立(1984:序論, 第 1-2 章), 岩崎(2012:第 9 章)